区分46	専門分野 微生物学的検査	授業科目名	微生物検査学	単位数	1単位 （16時間）
開講時期	1年　後期	担当教員	横溝　勝	担当教員の実務経験	(有)・無

◆実務経験の内容

国立長崎中央病院で1年半年、国立嬉野病院で9年間、国立小倉病院2年間、臨床微生物検査に従事、学生・新人指導、看護学校授業など行ってきました。その経験をもとに講義・実習を行います。

◆授業の目的・目標

細菌学各論として、通性嫌気性グラム陽性球菌およびグラム陰性球菌を中心に、その性状と検査法を理解することを目標とし微生物検査法（検体採取、分離培養、同定検査、薬剤感受性検査）の概要と、検査結果の意味づけを理解すること目標とします。

◆授業の概要・授業方針

細菌学各論のうち通性嫌気性グラム陽性球菌およびグラム陰性球菌を中心に学ぶ講義科目です。ブドウ球菌、連鎖球菌、腸球菌などのグラム陽性球菌と、ナイセリア属などのグラム陰性球菌を取り上げ、その分類、性状、病原性、代表的感染症を学びます。1年次の微生物学総論や微生物実習で学んだ基礎を踏まえ、2年次以降の微生物検査実習や他の菌群の各論へと発展させることを目的とします。

◆テキスト・参考資料等

最新臨床検査学講座 微生物学/臨床微生物学（医歯薬出版）
臨床微生物検査ハンドブック/三輪書店

◆成績評価の方法

定期試験・出席点・実習態度

授業計画		チェック欄
第1回	スタフィロコッカス属	
第2回		
第3回	ストレプトコッカス属	
第4回		
第5回	エンテロコッカス属	
第6回	ナイセイリア科とモラクセラ科	
第7回		
第8回	球菌属まとめ	